

統計アラカルト

熊本の統計情報 平成25年5月31日

県民の皆様に統計を身近に感じていただくためのページです。

毎月1回のペースで色々な統計に関する話題・データを紹介します。

熊本県の子ども割合は全国6位!



今月は、5月5日の「こどもの日」にちなんで、総務省より子どもの数について公表されましたので、子どもの数等を中心に見ていきたいと思います。

総務省によると、平成25年4月1日現在における日本の子どもの数(15歳未満)は、1,649万人と昭和57年から32年連続で減少となり、また、子どもの割合は12.9%と昭和50年から39年連続低下し、いずれも過去最低となりました。

熊本県の子ども割合は13.7%で**全国第6位**となっております(平成24年10月1日時点)。

図1 都道府県別子どもの数及び割合(平成24年10月1日現在)

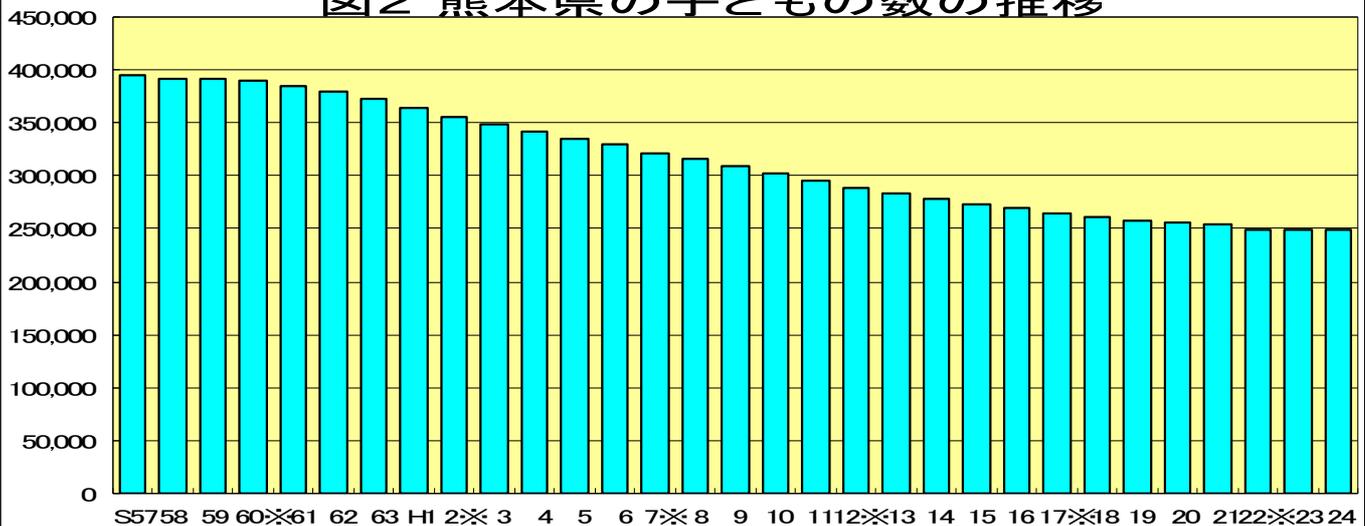
全国順位	都道府県	子どもの数 (千人)	割合 (%)
【第1位】	沖縄県	248	17.6
【第2位】	滋賀県	210	14.8
⋮	⋮	⋮	⋮
【第6位】	熊本県	247	13.7

【出典:平成25年5月4日付け総務省報道資料

統計トピックス No.70「我が国のこどもの数ー「こどもの日」にちなんでー(「人口推計」から)】

次に、熊本県の子ども数の推移(昭和57年以降)について見てみましょう。図2のとおり熊本県の子ども数は、全国同様、減少傾向にあることが分かります。昭和57年には約39万人であったのが、平成24年には約25万人となり、約36%減少しています。

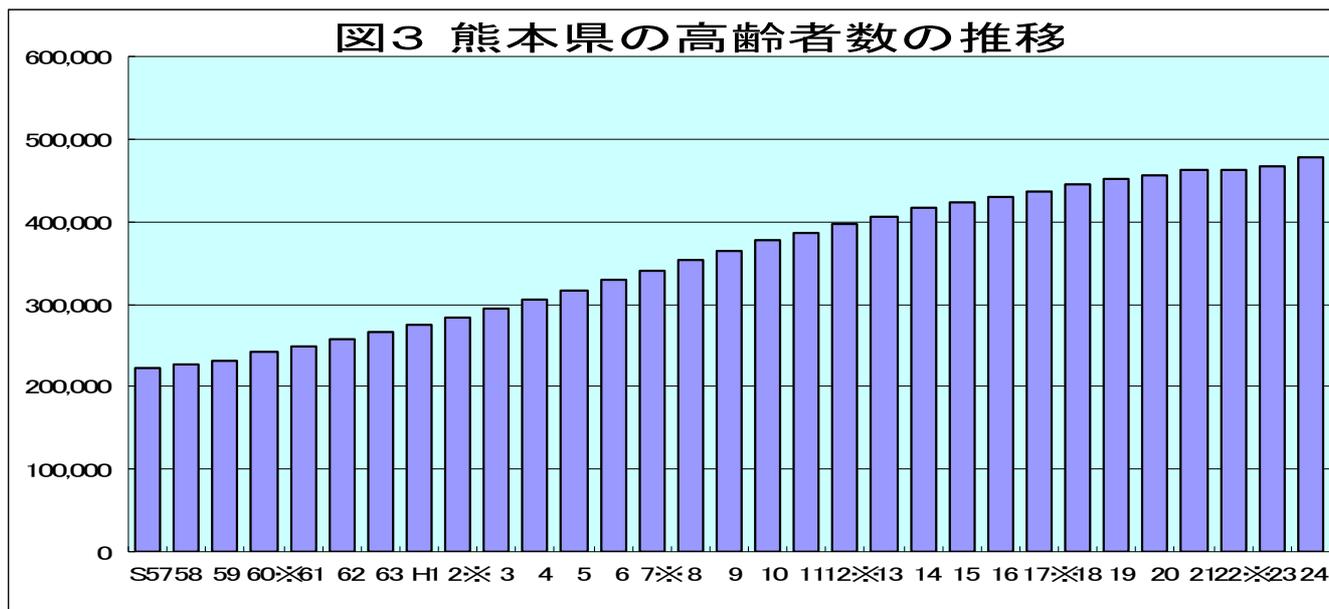
図2 熊本県の子ども数の推移



注)※印は国勢調査の調査結果(S60、H2、H7、H12、H17、H22)、その他は推計人口

(出典:国勢調査及び熊本県推計人口調査)

今度は、熊本県の高齢者(65歳以上)の推移を見てみましょう。熊本県の高齢者数については、昭和57年に22万1千人であったのが、平成24年には47万7千人となり、約116%増加しています。



注) ※印は国勢調査の調査結果(S60、H2、H7、H12、H17、H22)、その他は推計人口

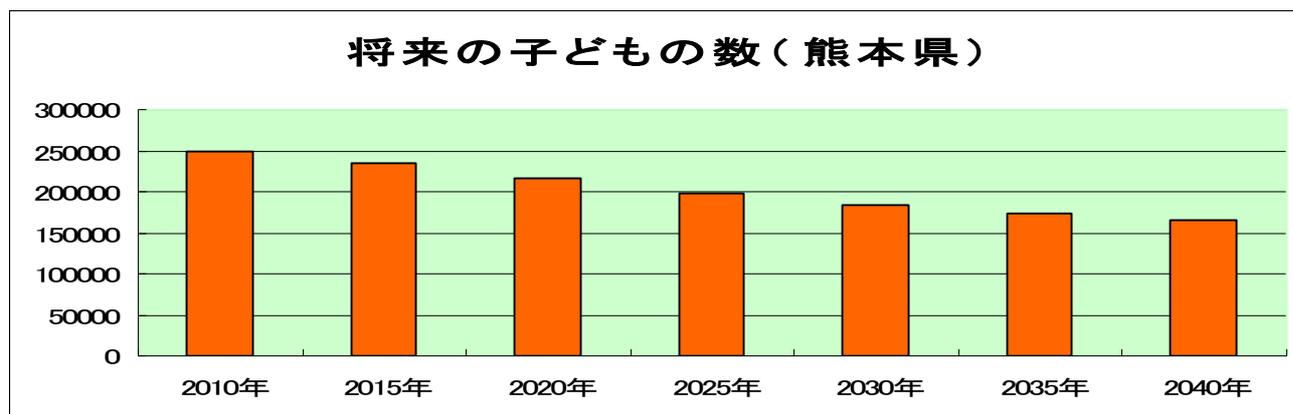
(出典:国勢調査及び熊本県推計人口調査)

また、熊本県の平均寿命は、平成22年都道府県別生命表(厚生労働省)によると、男性80.29歳・女性86.98であり、男女とも全国第4位となっています。

今後の人口がどうなるのか気になるところですが、将来の人口について、国立社会保障・人口問題研究所が2040年(平成52年)までの人口を予測しています。これによると、熊本県の人口は、2010年(平成22年)の181万7千人から2040年(平成52年)には146万7千人へ約19%減少すると予測しています。

また、熊本県の子どもの数(15歳未満)については、平成22年(2010年)の24万9千人から平成52年(2040年)には16万5千人へ約34%減少すると予測しています。

今後もしばらくは子どもの数の減少傾向が続きそうな状況です。



出典:日本の地域別将来推計人口(平成25(2013)年3月推計)【国立社会保障・人口問題研究所】

熊本県の統計情報は「 <http://www.pref.kumamoto.jp/site/statistics/> 」をご覧ください。

次回の「統計アラカルト」は、6月28日(金曜日)に掲載予定です。

問合せ先:熊本県企画振興部統計調査課交通政策・情報局 総務資料班 〒869-8570 熊本市中央区水前寺 6-18-1

電話:096-333-2174 / Fax:096-384-7544 / メール:toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp